6月・8月　広川中学校・中広川小学校

税金の使い道などを学ぶ「租税教室」





6月25日㈭に広川中学校で、3年生を対象に租税教室が行われました。社会科の授業の一環として、税の仕組みや税金の流れについて少し踏み込んだ内容を学習しました。税金がどのように社会に役立っているのか、真剣な表情で話をきく生徒たちの姿が見られました。

8月31日㈪は中広川小学校で、6年生を対象に開催。「もしも税金がなくなったら……」というアニメーション教材などを通じて、身近な公共サービス（学校、公園、道路、消防など）が税金によって支えられていることを学びました。

9月5日㈮　放課後等デイサービスずっと・風月フーズ㈱

世界に一つだけのオリジナルパンづくり











風月フーズ㈱の協力のもと、「放課後等デイサービスずっと」の利用児童を対象としたパン教室が行われました。当日は14人の児童が初めてのパンづくりに挑戦。感触や匂いを楽しみながら自分だけのオリジナルパンを完成させました。

児童たちからは「初めて作って楽しかった。また作りたい」「パパとママにあげる」「丸めるのがおもしろかった」などの感想がありました。最後には感謝の言葉をつづった手作りのボードが風月フーズ㈱へ贈られました。

障がい児の地域との関わりや職業体験の場を提供することを目的として、今回初めて実施されたこの取り組み。地域の企業や店舗などとつながる機会は、児童たちの大きな学びと自信になります。今後も町内の放課後等デイサービス利用児童が、地域とつながる体験の機会が増えることが期待されます。